

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	クローバーキッズ畝刈第3		
○保護者評価実施期間	R8.1.5		R8.1.16
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○従業者評価実施期間	R8.1.5		R8.1.16
○従業者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	R8.1.20		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動がマンネリ化しないよう工夫している	職員間の得手不得手を把握し、それぞれが得意とする分野での活動を中心となり、行っている。	得手不得手を把握しつつ、得手の部分より従業員全体に派生させていき、活動の充実を図る
2	子どもたちの状況に応じた支援を考えている	子どもたちの特徴を考え、全体で行えるものは全体で行い、難易度などを分けた方がいい物は分けたり、準備をそれに合わせて行ったりしている	同様の支援を引き続きおこない、気づきは常に全員で共有する
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	業務内容が担当などが整理されていない	支援のほかにもどのような業務があるかを全体で共有出来ていない	業務の洗い出しを行う。誰がどこまでできるようにすべきかを明確にする
2	保護者に対する研修的なプログラムが少ない	子どもたちへの支援プログラムはチームとして考えているが、保護者へのプログラムまで考えがなかった	家族支援プログラムも充実できるように、年間行事に組み込み、チームとして考えて行く
3	従業員向けの研修が足りていない	研修はおこなっているが、個々の期待に応えることが出来ていなかった	研修の実施や内容の充実はもちろんの事、研修(外部、内部問わず)に参加しやすい体制をより充実していく。